

Audience Segmentation Cloudlet

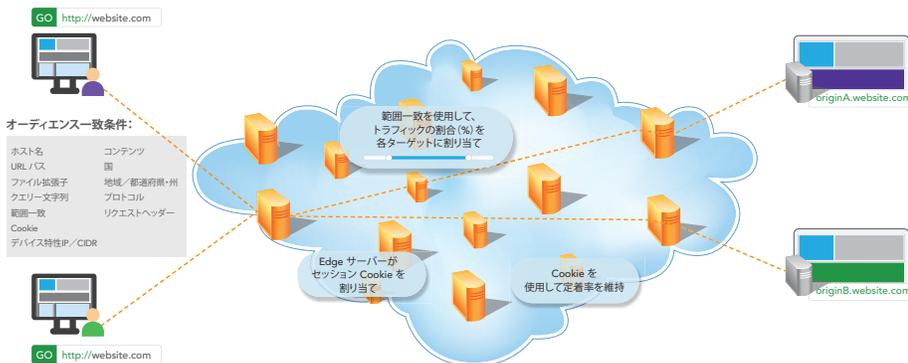
Akamai CDN のウェブパフォーマンスとセキュリティの高さを享受しつつ、簡単に視聴者を定義し、A / B テストや多変量テストのために訪問者トラフィックを迅速に分割することができます。



A / B テストと多変量テストは、お客様向けに設計、提供しているウェブ体験の最適化に関する情報を知るための重要な手法です。データセンターにおいて一意の基準を特定し、訪問者セグメントを手作業でコーディングすることは、多くの労力を必要とし、複雑でエラーが発生しやすい作業です。CDN のウェブパフォーマンスとセキュリティを活用しながら A / B テストのための訪問者セグメント分割を行う場合、ウェブパフォーマンスや全体的なユーザーのウェブ体験を損ねることなく、定義された訪問者に対する管理性を維持することは困難です。ページ読み込みが低速だとサイトからの離脱が発生し、A / B テストのデータは不正確になります。このような A / B テストに何の意味があるのでしょうか。

Audience Segmentation は、さまざまな視聴者条件を選択したり Cookie の有効期限を制御したりするためのクラウドベースのツールを提供し、Akamai Edge の拡張性とパフォーマンスを活用して訪問者を分割します。Akamai CDN を引き続きフル活用できるため、カスタム開発に要する時間と費用を節約することができ、運用の俊敏性が向上し、ウェブサイトのパフォーマンス低下を防ぐことができます。

Audience Segmentation Cloudlet は、自社構築のアプローチや完全なサードパーティーベンダー依存とは異なり、サーバーやロードバランサー上でオーディエンス一致条件の設計と手動コーディングを行う必要がなく、Akamai Intelligent Platform™ 上でコンテンツキャッシュ機能と高速化機能をフルに利用することができます。



- **高速化機能を搭載済み** – 訪問者グループの分割はエンドユーザーに近いところにある Akamai Edge サーバーで行われているため、利用者のデータセンターまでのアクセスに要する時間や、それに付随するウェブサイトパフォーマンスへの悪影響をなくすることができます。
- **オーディエンス管理** – 複雑な処理を行うことなく、長期間にわたってテストに参加するユーザー数を正確に維持します。この Cloudlet は、訪問者を分割し、特定の期間この分割を維持するための Cookie を設定します。
- **複数テストのセットアップ** – 複雑な処理を行うことなく、A / B テスト用に最大 50 のウェブ体験をセットアップし、管理することができます。
- **Cloudlets Policy Manager** – 直感的なルールベースのユーザーインターフェイスによって、数分でポリシーを設計し、アクティブ化することができます。

ビジネス上のメリット

- あらかじめ備わっている機能を使用することで、A / B テスト用のカスタムトラフィック分割にかかる時間を節約
- 様々なオンラインオーディエンスの分割と Cookie 割り当てをシンプル化
- コンテンツのキャッシュ機能を維持しながら、Akamai のウェブパフォーマンスと拡張性を活用
- Policy Manager や {OPEN} API を使用して、運用スタッフにテスト管理を委任
- 多くのオーディエンスを簡単かつ継続的に管理
- オーディエンスの同時多数分割をサポート

用途例：

- ウェブサイトまたはアプリケーションのコンテンツ、機能、設計に関する A / B テストまたは多変量テスト
- カスタマイズ可能な複数の一致条件に基づいて、さまざまな視聴者にさまざまなバージョンのコンテンツを提供することにより、ウェブ体験を個別に調整
- シンプル化された分割と Cookie の割り当てによってトラフィックをさまざまなコンテンツに振り分けて持続させる

Audience Segmentation Cloudlet

Cloudlets Policy Manager

The screenshot displays the 'Version 2 Example.com_Audience (Audience Segmentation)' configuration page. It includes a header with 'Activate Version' and a main configuration area with fields for Staging (Inactive), Production (Inactive), User (admin), Last Modified (07-15-15), Version Notes (test), and Property (example.demo.edgesuite.net). Below this is a table of rules with columns for Select, Order, Name, Match, Forward Settings, Start Time, End Time, and Actions. A 'Create a Rule' dialog is open, showing a dropdown menu with options like Hostname, URL Path, File Extension, Query String, Range Match (selected), Cookie, Device Characteristics, IP/CIDR, Continent, Country, Region / State, Protocol, and Request Header. The 'Range Match' rule is configured with 'Is within this range (inclusive):' set to 25-75, targeting 51% of incoming requests. Other fields include Rule Name*, Cloudlets Origin (origin-www.example.com), Path and Query String*, Copy Query String, and Always On (checked).

Luna Property Manager と Cloudlets Policy Manager を使用して、Cloudlet をセルフサービスでプロビジョニングし設定することが可能です。

また、付属の {OPEN} API を使用して Cloudlet の機能を管理することもできます。

Cloudlet

Cloudlet は、Web 運用のシンプル化とユーザーのウェブ体験の改善に役立つ制御機能を追加するための、Akamai ソリューションへの拡張機能です。ウェブサイト、アプリケーション、インフラの所有者は、Akamai Intelligent Platform のウェブパフォーマンスとスケールを活用したセルフサービス対応の Cloudlet アプリケーションを使用することで、市場投入までの時間を短縮し、カスタム開発のコストを回避できます。

Akamai エコシステム

Akamai は、インターネットを高速で確実、かつ安全なものにします。Akamai の包括的なソリューションは、グローバルに分散された Akamai Intelligent Platform™ 上に構築されており、可視性と制御のために統一されたカスタマイズ可能な Luna Control Center を通じて管理され、Professional Services のエキスパートによってサポートされています。こうしたエキスパートの支援により、お客様はソリューションを簡単に稼働できるとともに、戦略の進展に伴い、イノベーションのアイデアを得ることができます。



Akamai は世界中の企業に安全で快適なデジタル体験を提供しています。Akamai のインテリジェントなエッジプラットフォームは、企業のデータセンターからクラウドプロバイダーのデータセンターまで全てを物理的に網羅し、企業とそのビジネスを高速、スマート、そしてセキュアなものにします。マルチクラウドアーキテクチャの力を拡大させる、俊敏性に優れたソリューションを活用して競争優位を確立するため、世界中のトップブランドが Akamai を利用しています。Akamai は、意思決定、アプリケーション、体験を、ユーザーの最も近くで提供すると同時に、攻撃や脅威は遠ざけます。また、エッジセキュリティ、ウェブ/モバイルパフォーマンス、エンタープライズアクセス、ビデオデリバリーによって構成される Akamai のソリューションポートフォリオは、比類のないカスタマーサービスと分析、365 日/24 時間体制のモニタリングによって支えられています。世界中のトップブランドが Akamai を信頼する理由について、www.akamai.com/jp/ja/、blogs.akamai.com/jp/ および Twitter の [@Akamai_jp](https://twitter.com/Akamai_jp) でご紹介しています。全事業所の連絡先情報は、www.akamai.com/jp/ja/locations.jsp をご覧ください。公開日：2018年11月。